2026 年 3 月 26 日

西武鉄道株式会社
株式会社バルニバービ

2028年3月 Fine Dining Train「vies」運行開始

西武鉄道の新型レストラン列車「名称とロゴデザイン」決定のお知らせ

創り手の想いを描くブランドムービー第一弾の公開とともに
「2年後の約束」をテーマにした、先行乗車体験へのご招待キャンペーンを開始

Fine Dining Train

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）と株式会社バルニバービ（本社：大阪府大阪市西区、会長：佐藤 裕久）は、2028年3月から運行を開始する新型レストラン列車の名称を〈Fine Dining Train「vies」（ファインダイニング・トレイン「ヴィエス」）〉に決定し、「vies」の車両デザインをモチーフとしたロゴデザインを制作しました。また、車両製造は、株式会社日立製作所へ発注いたしました。

西武鉄道は2016年から、全席でフルコース料理を楽しめる“西武 旅するレストラン 「52席の至福」”（以下「52席の至福」）を運行してまいりました。2028年3月に運行を開始する新型列車は「Fine Dining Train」と銘打ち、「52席の至福」が紡いできた価値にさらなる磨きをかけ、より上質で特別感のある空間や食体験で「大切な人と過ごす、かけがえのないひととき」をお届けしてまいります。

名称およびロゴデザインの決定にあわせ、運行開始に向けた創り手の想いを描く、ブランドムービーの第一弾とインタビュー映像を公開いたしました。さらに、2028年3月の運行開始に先駆けて乗車体験ができる〈Fine Dining Train「vies」2年後の約束〉キャンペーンを開始いたします。

- 列　車　名　称：　Fine Dining Train「vies」（ファインダイニング・トレイン「ヴィエス」）
- 運　行　開　始：　2028年3月（予定）
- 車　両　製　造：　株式会社日立製作所
- ネーミング開発：　小西 利行氏（POOL inc.）
- ロゴデザイン開発：　丹野 英之氏（POOL DESIGN inc.）
- ブランドムービー第一弾：　https://www.youtube.com/watch?v=o1_3vczz_TI
- インタビュー映像：　https://www.youtube.com/watch?v=7_d_D8IN3IQ
- Fine Dining Train「vies」ティザーサイト 及び 2年後の約束キャンペーンページ：
  https://www.seiburailway.jp/railways/vies/

Detail

【ネーミングコンセプト】

Fine Dining Train「vies」（ヴィエス）

「vie」はフランス語で「命」「人生」を意味します。食は命をいただくものという、日本が古くから大切にしてきた自然への敬意を込めるとともに、ご乗車いただくお客さま一人ひとりの人生をより豊かなものにしたいとの想いから、複数形「vies」としました。また、「vies」を逆から読むと「西武」となるストーリーも秘められています。上質な食体験を提供する意思を込めた「Fine Dining Train」のサブタイトルとともに、いくつもの人生が出会い、豊かに重なり合う、特別な食の舞台であることを表現した名称です。

【ロゴデザインコンセプト】

「s」の有機的なカーブとそこから伸びるアンダーラインが、この列車のユニークなフォルムを表現しています。フランス語で「命」「人生」そして「生きる力」を意味する「vie」をそこに乗せて。「vie」は豊かな食でもありお客さまでもあります。食を味わい、人生を満喫しながら走る、「vies」だけの列車の旅。スピードや効率ではなく、ゆったりとくつろげる至福な時間と、包まれるような空間をデザインしました。下線が左からでなく右から伸びることで、逆から読むと「西武」になる示唆となっています。



【車両外観イメージ】

＜クリエイティブ プロフィール＞

【ネーミング開発者コメント】小西 利行氏（POOL inc.）

列車の名称を生み出すという仕事に、身の引き締まる思いで取り組みました。斬新な名前を求めるよりも、食に対する深い意味を持つことと、たくさんの方々に愛される言葉であることを求めてたどり着いたのがこの「vies（ヴィエス）」。日本が大切にしてきた食への思いを、世界に通ずる言葉で表現しました。西武とのアナグラム、特急「Laview」との類似も含め、音の面白さも追求しています。この「vies」が多くの人生に笑顔や歓びを生み出すことを心から願っています。

小西 利行

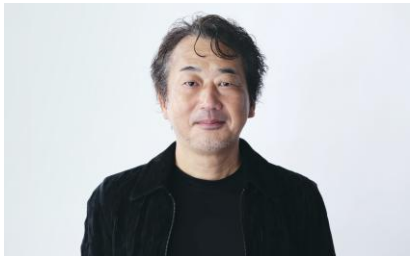


POOL inc.Founder、コピーライター、クリエイティブ・ディレクター
博報堂を経て、2006年POOL inc.設立。言葉とデザインでビジョンを生み、斬新なストーリーで世の中にムーブメントをつくり出している。主な仕事に、「伊右衛門」「ザ・プレミアム・モルツ」「PlayStation」「日産セレナ・モノより思い出。」などの1000を超えるCM・広告作品、「伊右衛門」「こくまろカレー」などの商品開発、ハウス「母の日にカレーをつくろう」、スターバックス「47 JIMOTOフラペチーノ」など多数のプロモーション企画も担当。「Visional」のブランド開発、三菱鉛筆のリブランディングも成功させた。 また2017年に施行された「プレミアムフライデー」の発案・企画・運営にも参画。都市やホテル開発では、越谷「AEON LakeTown」、京都「GOOD NATURE HOTEL」、立川「GREEN SPRINGS」などをトータルプロデュース。話題のハンバーグ店「挽肉と米」オーナー兼クリエイティブ・ディレクターでもある。著書に『すごい思考ツール 壁を突破する100の＜方程式＞』『伝わっているか？』『すごいメモ。』『プレゼン思考』『売れ型』などがある。

【ロゴデザイン開発者コメント】丹野 英之氏（POOL DESIGN inc.）

車両の独特なフォルム、食へのこだわり、豊かでかけがえのないここだけの体験。この列車でしか味わえないアイデンティティをデザイン化しました。車両、ロゴ、そこから広がる世界観が強いシナジー効果を生み、一本の心地よいストーリーが生まれるロゴデザインを目指しています。日本はもちろん、世界中から「vies」を目的に人々が訪れ、そして西武線沿線のみなさまに愛着を持っていただける、いつも想像を超えた列車として輝いている未来をイメージしながら、デザインしました。

丹野 英之



クリエイティブ・ディレクター ／ アートディレクター
POOL DESIGN inc. 代表。博報堂シニアクリエイティブディレクター、HAKUHODO DESIGN を経てPOOL inc. 参加。 POOL DESIGN inc. 設立。 ものやことの本質を可視化し、インナーと生活者が一体となって愛着を抱き育んでいくブランディングを実行。ブランディング、CI＆VI、広告、パッケージ、プロダクト、商品開発などの分野で、戦略プランニング、クリエイティブディレクション、デザインまで一貫して行う。トヨタ、レクサス、スターバックス、サントリー「ザ・プレミアム・モルツ」、ソニー「PlayStation」、イオン、一風堂など、日本を代表するブランドを多数手がける。ホテル、商業、まちづくりや施設開発にも参画し、「THE THOUSAND KYOTO」、「GOOD NATURE STATION」、立川のまちづくり「GREEN SPRINGS」「SORANO HOTEL」などコンセプト開発からＶＩ、コミュニケーションまで一元的にディレクション。東京ADC賞、ACC賞、ACCベストプランナー賞、朝日広告賞、カンヌ、アドフェスト、クリオなど国内外受賞多数。

【Fine Dining Train「vies」の世界観を描く、ブランドムービー第一弾およびインタビュー映像を公開】

本日より、Fine Dining Train「vies」公式サイトおよび西武鉄道公式 YouTube チャンネルにて、ブランドムービー第一弾とインタビュー映像を公開いたします。

料理を監修するバルニバービ総料理長・大筆秀樹氏、車両デザインを手掛ける建築家・妹島和世氏が登場し、Fine Dining Train「vies」の構想や、料理・空間づくりに込めた思想について語ります。移ろいゆく景色、光が差し込む車内、そして一皿に凝縮された情熱。2028 年 3 月の運行開始に向けて、紡がれる「創り手たちの想い」をぜひご体感ください。

- **ブランドムービー第一弾 URL：** https://www.youtube.com/watch?v=o1_3vczz_TI
- **インタビュー映像 URL：** https://www.youtube.com/watch?v=7_d_D8IN3IQ









【運行開始記念〈Fine Dining Train「vies」2 年後の約束〉キャンペーン】

2028 年 3 月の運行開始に先駆け、Fine Dining Train「vies」をひと早くご体験いただける、乗車ご招待キャンペーンを実施いたします。

2 年後のあなたには、一緒に特別な時間を過ごしたい人、感謝の気持ちを伝えたい人はいらっしゃいますか。家族、友人、パートナーなど、大切な存在との“節目”や“記念日”を、この新しいレストラン列車で彩る体験を西武鉄道がお手伝いします。あなたにとって大切なその日を「vies」でどのように特別な時間にしたいか、想いや背景をぜひお聞かせください。



- **応募期間：** 2027 年 3 月 31 日（水）まで

※上記期日よりも前倒しで終了する可能性があります。

- **特別貸切列車の運行：** 2028 年 2 月（平日）を想定
- **当選人数：**最大 15 組・50 名さま
- **応募方法：**以下のいずれかの方法でご応募いただけます。なお、すべての方法から応募することも可能です。

1. **Instagram：** Fine Dining Train「vies」公式アカウント（@seibu_vies）をフォローし、本キャンペーン投稿に対して家族、友人、パートナーどんな方と行きたいかをコメント。
2. **X（旧 Twitter）：** 西武鉄道イベント情報【公式】アカウント（@seibu_event）をフォローし、該当のキャンペーン投稿をリポスト
3. **応募フォーム：** Fine Dining Train「vies」ティザーサイト内〈2 年後の約束キャンペーン〉ページ上のフォームより「2 年後の大切な日を vies でどのような特別な時間にしたいか」という思いや背景を 100 字以上のエピソードとして記入

※「3. 応募フォーム」から想いのこもった素敵なエピソードをお寄せいただいた方は、選考のうえ当選確率がアップいたします。

※応募資格や注意事項等の詳細は、下記サイト内の応募規約をご確認ください。

- **Fine Dining Train「vies」ティザーサイト 及び 2 年後の約束キャンペーンページ：**
  https://www.seiburailway.jp/railways/vies/

- **応募規約：** https://www.seiburailway.jp/railways/vies/user_agreement

【ご参考】

■2025年10月21日 第1弾リリース

2028年3月 新型レストラン列車 運行開始

https://www.seiburailway.jp/newsroom/news/20251021_restaurant/

■西武鉄道のレストラン列車について



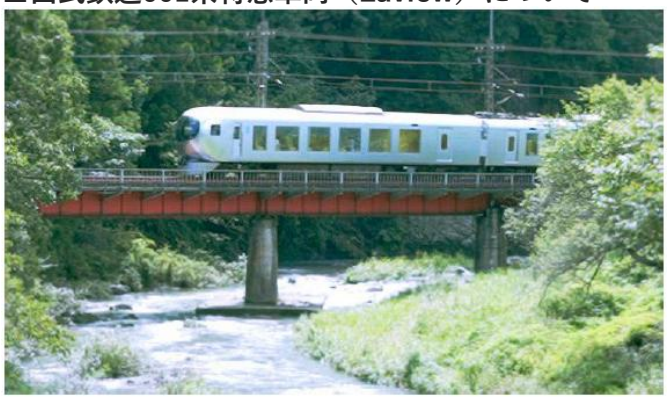




4000系車両をリメークし、2016年4月17日より全席レストラン列車の“西武 旅するレストラン 「52席の至福」”として運行を開始しました。隈研吾氏が外装･内装デザインを担当しました。沿線の代表的な観光地である「秩父」をモチーフとした車両で、自然を貫く荒川の水の流れを車両のエクステリアに取り入れてダイナミックに表現しました。そして、車両のインテリアには、秩父の伝統工芸品である秩父銘仙や地産木材である西川材などを使用しています。土日祝日を中心に、池袋･西武新宿～西武秩父駅間を中心に運行し、多くのお客さまにご乗車いただいており、2026年4月には運行開始10周年を迎えます。

2028年3月以降における「52席の至福」運行形態は未定です。決まり次第、お知らせいたします。

■西武鉄道001系特急車両（Laview）について





これからの西武鉄道の未来を担う新たなフラッグシップトレインとして、2019年3月16日にデビューしました。名称「Laview（ラビュー）」には、「L」贅沢（Luxury）なリビング（Living）のような空間、「a」矢（arrow）のような速達性「view」大きな窓から移り行く眺望（view）、都市や自然の中でやわらかく風景に溶け込む特急として、多くのお客さまに特急電車としての旅を楽しんでいただきたいという想いが込められています。

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL.0570-005-712

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間 9:00～17:00 （12/30～1/3 を除く）]

以上